

の変化とともに合同での活動も同時に開始。教員の負担軽減と、単独ではチーム編成や練習が困難な小規模校で生徒の希望に応えられる環境を整える。(寺尾彰啓)

総社市教委は、休日の部活動を地元の指導者に委ねる地域移行を総社中(同市秦)と昭和中(同市美袋)でスタートした。2中の運動、文化の2部が対象で、指導体制

部活動 地域移行スタート

総社中と昭和中



吹奏楽部で生徒にアドバイスを送る地域指導者の小原さん(左から2人目)

公立中の部活動地域移行は、教員の働き方改革などを狙いに国が早期実現を目指している。2023〜25年度を「改革推進期間」と定めており、市は昨年10月に準備委員を立ち上げ指導者を募集。5月にバスケットボール2人、吹奏楽1人を委嘱した。ほかに4人を

地元指導者に委嘱 バスケや吹奏楽合同化も

検討。部員数などを考慮し、総社、昭和中のバスケットボール、バレーボール、ソフトテニス、軟式野球、吹奏楽の各部を合同化した。このうちバスケットボールと吹奏楽は外部指導者が教える。総社中で13日に開始式があり、吹奏楽部の総社中3年荒木咲弥部長(15)が「充実した活動ができるよう、心を一つにして努力する」とあいさつした。同部の地域指導者となったフルート奏者小原加奈子さん(38)は、パート練習で部員と向き合い「呼吸を合わせて、音の出るタイミングを意識して」などとアドバイスしていた。

恒久平和へ思い新た

市戦没者追悼式 遺族ら260人参列

井原市戦没者追悼式が18日、同市芳井町吉井の芳井生涯学習センターで開かれた。参列した遺族ら約260人が、第2次

田植え交流 広がる笑顔

新見高生と思誠小児童



田植えを通して交流する新見高生と思誠小児童

新見高生は18日、近くにある思誠小の5年生を来賓として、田植え交流会に招き、田植え交流会

涅槃図修復終え公開

あすイベント



21日に一般公開される寿正院の涅槃図

笠岡市中央町の寿正院は、開山450年の記念事業として、所有する「涅槃図」を修復した。21日に仁王堂公園(同所)や近隣の寺社で開かれるイベント「かさおかの市」で一般公開し、住職が解説する。

解説は午前10時15分から正午からで各回30分。事前申し込みは不要。松本真定住職は「1枚の絵の中に多くの教えが詰まっている。せっかくの機会なので足を運んでもらえれば」と話している。

チョットまっ茶! マドわさレーヌ

駄じゃれで特殊詐欺防止

井原署 矢掛町 マドレーヌ配り啓発



井原署と矢掛町は18日、特殊詐欺被害防止の啓発活動を矢掛町の啓発センター(同町矢掛)で行った。抹茶マドレーヌに「チョットまっ茶! マドわさレーヌ」と駄じゃれで注意を訴えるメッセージを添え、利用者に配った。



同署管内(井原市と同町)の被害は昨年11件(被害額1210万円)、今年3件(計240万円)。未納料金の催促や還付金の受け取りを装ったなどの話。

応急復旧で協力協定



笠岡市は19日、県建設業協会笠岡支部(天野和彦支部長)など5団体・企業が、災害時の応急復旧に関する協力協定を結んだ。

同支部のほかは、合成樹脂繊維製品製造の萩原工業(倉敷市)と、重機レンタルのアクテ

供する。市と同支部は2005年に同様の協定を結んでおり



締結式に臨む関係者

- 倉敷本社 086-422-9434
- 児島支局 086-473-3400
- 笠岡支社 0865-63-4101
- 総社支局 0866-92-0254
- 高梁支局 0866-22-2155
- 新見支局 0867-72-0163
- 井原支局 0866-62-0331
- 浅口支局 0865-44-0434
- 矢掛支局 0866-83-3740

ネット最終日の21日の会合 ウクライナ国家安全保障